

運用報告書 (全体版)

みずほオセアニア債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2011年10月12日から2021年9月20日までです。	
運用方針	オーストラリアおよびニュージーランドの公社債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	みずほオセアニア債券ファンド	オセアニア公社債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	オセアニア公社債マザーファンド	オーストラリアおよびニュージーランドの公社債を主要投資対象とします。
運用方法	公社債の組入比率は、原則として高位を維持します。ファンド全体の平均デュレーションは、1年～3年程度とすることを基本とし、機動的に調整します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	みずほオセアニア債券ファンド	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	オセアニア公社債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	第9期以降の毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

愛称：コアラプラス

第103期	<決算日	2020年4月20日>
第104期	<決算日	2020年5月20日>
第105期	<決算日	2020年6月22日>
第106期	<決算日	2020年7月20日>
第107期	<決算日	2020年8月20日>
第108期	<決算日	2020年9月23日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「みずほオセアニア債券ファンド」は、2020年9月23日に第108期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

みずほオセアニア債券ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			FTSE世界国債 1-3年インデックス (オーストラリア)(円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	騰落率			
第14 作成期	79期(2018年4月20日)	円 7,035	円 30	% 1.3	441.26	% 2.3	% 96.8	% -	百万円 2,033
	80期(2018年5月21日)	6,997	30	△0.1	441.12	△0.0	96.8	-	1,990
	81期(2018年6月20日)	6,861	30	△1.5	430.46	△2.4	96.6	-	1,911
	82期(2018年7月20日)	6,927	30	1.4	441.25	2.5	96.6	-	1,890
	83期(2018年8月20日)	6,715	30	△2.6	429.56	△2.6	96.4	-	1,775
第15 作成期	84期(2018年9月20日)	6,772	30	1.3	435.72	1.4	95.6	-	1,655
	85期(2018年10月22日)	6,649	30	△1.4	429.98	△1.3	96.9	-	1,567
	86期(2018年11月20日)	6,840	30	3.3	440.94	2.5	97.3	-	1,577
	87期(2018年12月20日)	6,716	30	△1.4	433.77	△1.6	95.8	-	1,503
	88期(2019年1月21日)	6,547	30	△2.1	425.40	△1.9	95.4	-	1,447
第16 作成期	89期(2019年2月20日)	6,643	30	1.9	427.89	0.6	95.8	-	1,467
	90期(2019年3月20日)	6,637	30	0.4	430.69	0.7	95.1	-	1,455
	91期(2019年4月22日)	6,636	30	0.4	436.49	1.3	96.5	-	1,437
	92期(2019年5月20日)	6,355	30	△3.8	415.21	△4.9	95.8	-	1,369
	93期(2019年6月20日)	6,240	30	△1.3	410.91	△1.0	96.6	-	1,335
第17 作成期	94期(2019年7月22日)	6,372	30	2.6	419.45	2.1	97.4	-	1,357
	95期(2019年8月20日)	6,049	30	△4.6	400.54	△4.5	95.8	-	1,285
	96期(2019年9月20日)	6,051	30	0.5	407.68	1.8	96.5	-	1,280
	97期(2019年10月21日)	6,133	20	1.7	412.76	1.2	97.4	-	1,287
	98期(2019年11月20日)	6,106	20	△0.1	411.74	△0.2	97.4	-	1,255
第18 作成期	99期(2019年12月20日)	6,211	20	2.0	417.36	1.4	95.6	-	1,204
	100期(2020年1月20日)	6,239	20	0.8	421.48	1.0	96.3	-	1,203
	101期(2020年2月20日)	6,102	20	△1.9	412.27	△2.2	95.3	-	1,159
	102期(2020年3月23日)	5,267	20	△13.4	365.43	△11.4	95.5	-	980
	103期(2020年4月20日)	5,623	20	7.1	384.68	5.3	96.7	-	1,037
第18 作成期	104期(2020年5月20日)	5,778	20	3.1	398.72	3.6	96.9	-	1,066
	105期(2020年6月22日)	5,937	20	3.1	412.80	3.5	95.7	-	1,086
	106期(2020年7月20日)	6,097	20	3.0	420.91	2.0	94.5	-	1,104
	107期(2020年8月20日)	6,115	20	0.6	430.24	2.2	96.1	-	1,090
	108期(2020年9月23日)	6,042	20	△0.9	424.75	△1.3	96.9	-	1,070

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) FTSE世界国債1-3年インデックス(オーストラリア)(円ベース)は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の値を用いております(小数第3位四捨五入)(以下同じ)。

(注5) FTSE世界国債1-3年インデックス(オーストラリア)(円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します(以下同じ)。

(注6) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債 1 - 3 年 インデックス (オーストラリア)(円ベース)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第103期	(期首) 2020年3月23日	円	%		%	%	%
	3月末	5,267	-	365.43	-	95.5	-
	(期末) 2020年4月20日	5,479	4.0	373.99	2.3	95.5	-
第104期	(期首) 2020年4月20日	5,643	7.1	384.68	5.3	96.7	-
	4月末	5,623	-	384.68	-	96.7	-
	(期末) 2020年5月20日	5,721	1.7	391.90	1.9	96.6	-
第105期	(期首) 2020年5月20日	5,798	3.1	398.72	3.6	96.9	-
	5月末	5,778	-	398.72	-	96.9	-
	(期末) 2020年6月22日	5,826	0.8	402.98	1.1	94.9	-
第106期	(期首) 2020年6月22日	5,957	3.1	412.80	3.5	95.7	-
	6月末	5,937	-	412.80	-	95.7	-
	(期末) 2020年7月20日	6,011	1.2	415.33	0.6	95.7	-
第107期	(期首) 2020年7月20日	6,117	3.0	420.91	2.0	94.5	-
	7月末	6,097	-	420.91	-	94.5	-
	(期末) 2020年8月20日	6,097	0.0	421.19	0.1	95.6	-
第108期	(期首) 2020年8月20日	6,135	0.6	430.24	2.2	96.1	-
	8月末	6,115	-	430.24	-	96.1	-
	(期末) 2020年9月23日	6,217	1.7	435.37	1.2	96.2	-
		6,062	△0.9	424.75	△1.3	96.9	-

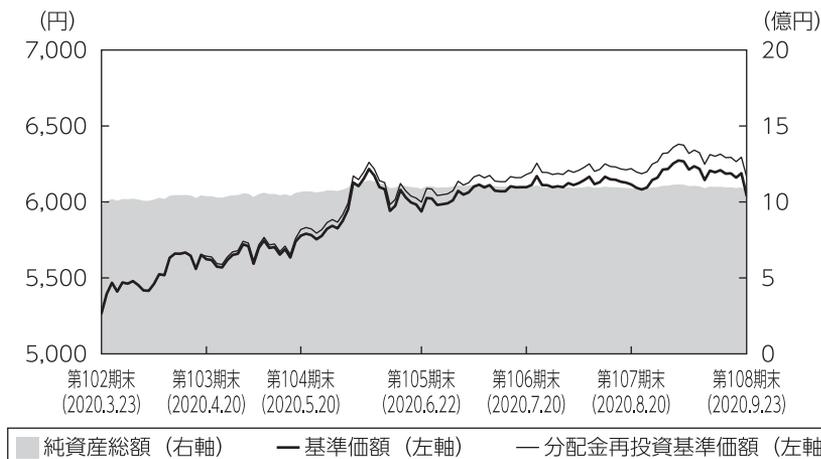
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■第103期～第108期の運用経過（2020年3月24日から2020年9月23日まで）

基準価額等の推移



第103期首： 5,267円
 第108期末： 6,042円
 (既払分配金120円)
 騰落率： 17.1%
 (分配金再投資ベース)

- 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) - - 分配金再投資基準価額 (左軸)
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

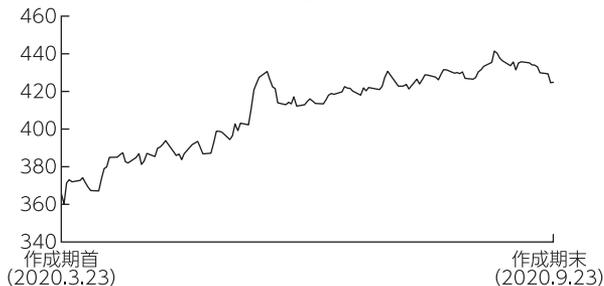
基準価額の主な変動要因

オセアニア公社債マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアおよびニュージーランドの公社債に投資を行った結果、主要中央銀行が金融緩和策を強化したことから、国債利回りが低下（債券価格が上昇）したことに加え、金融市場のリスクセンチメント改善が進む中、資源価格も堅調推移となったことを背景に豪ドル、ニュージーランドドルがともに対円で上昇したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

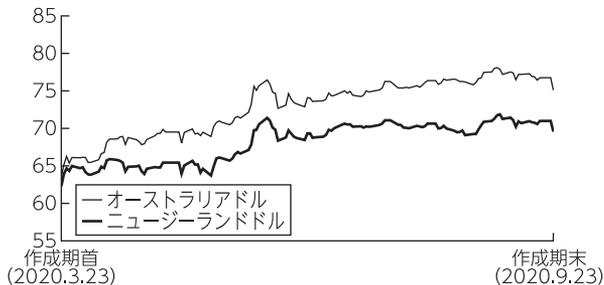
●海外債券市況と為替市場

<FTSE世界国債1-3年インデックス (オーストラリア) (円ベース) の推移>



オーストラリアの3年国債利回り、ニュージーランドの国債利回り（2023年4月15日償還の国債の利回り）はともに前期末対比で低下しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けてオセアニアの中央銀行が金融緩和政策を強化したことなどが利回りの低下要因となりました。

<対円為替レート推移>



為替市場では、豪ドル、ニュージーランドドルはともに対円で上昇しました。主要国の中央銀行の金融緩和政策と経済活動の再開などを背景に、金融市場のリスクセンチメントが改善したことや資源価格が堅調に推移したことなどが上昇要因となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

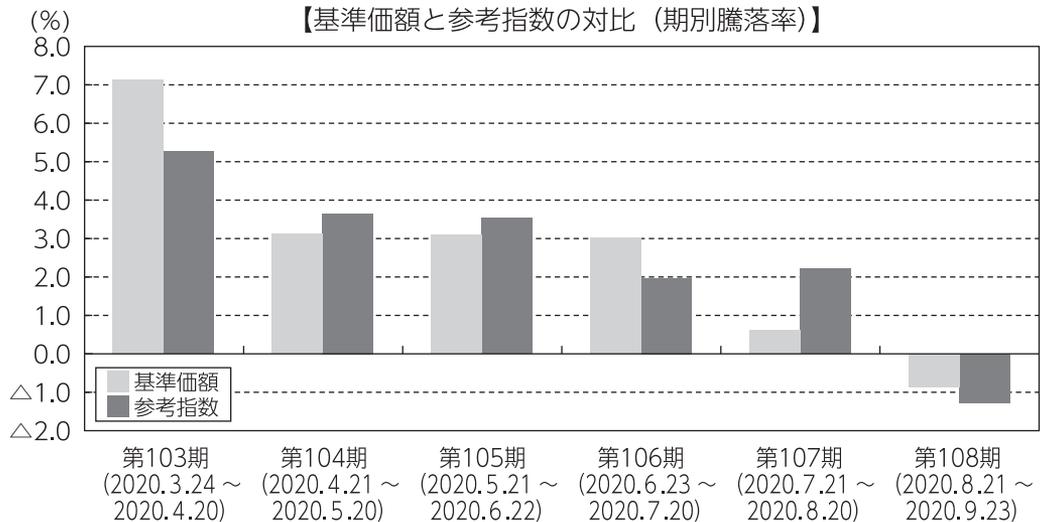
オセアニア公社債マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持しました。

●オセアニア公社債マザーファンド

ファンド全体のデュレーションは、1年から3年程度の中で長めを維持しました。組入債券の債券種別組入比率は、国債に対して州債や国際機関債などの非国債の比率を高めとする構成を維持しました。組入債券の通貨別組入比率は、豪ドル建て資産の比率を約60%、ニュージーランドドル建て資産の比率を約40%とする構成を維持しました。債券の組入比率は高位を維持しました。為替ヘッジは行いませんでした。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2020年3月24日 ～2020年4月20日	2020年4月21日 ～2020年5月20日	2020年5月21日 ～2020年6月22日	2020年6月23日 ～2020年7月20日	2020年7月21日 ～2020年8月20日	2020年8月21日 ～2020年9月23日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.35%	0.34%	0.34%	0.33%	0.33%	0.33%
当期の収益	14円	15円	17円	15円	15円	12円
当期の収益以外	5円	4円	2円	4円	4円	7円
翌期繰越分配対象額	243円	239円	236円	232円	227円	219円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、オセアニア公社債マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●オセアニア公社債マザーファンド

オセアニアの国債利回りは、景気を下支えるため中銀が金融緩和姿勢を継続すると予想されることから、低位で推移すると考えます。このため、ファンド全体のデュレーションは1年から3年程度の中で長めとします。また債券種別組入比率は国債に対して州債などの非国債の比率を現状同様に高めとし、通貨別組入比率は豪ドル建て資産に対するニュージーランドドル建て資産の比率を現状同様に維持することを基本とします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第103期～第108期		項目の概要
	(2020年3月24日 ～2020年9月23日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	36円	0.609%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,923円です。
(投信会社)	(15)	(0.250)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(20)	(0.333)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.016	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.015)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	37	0.625	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

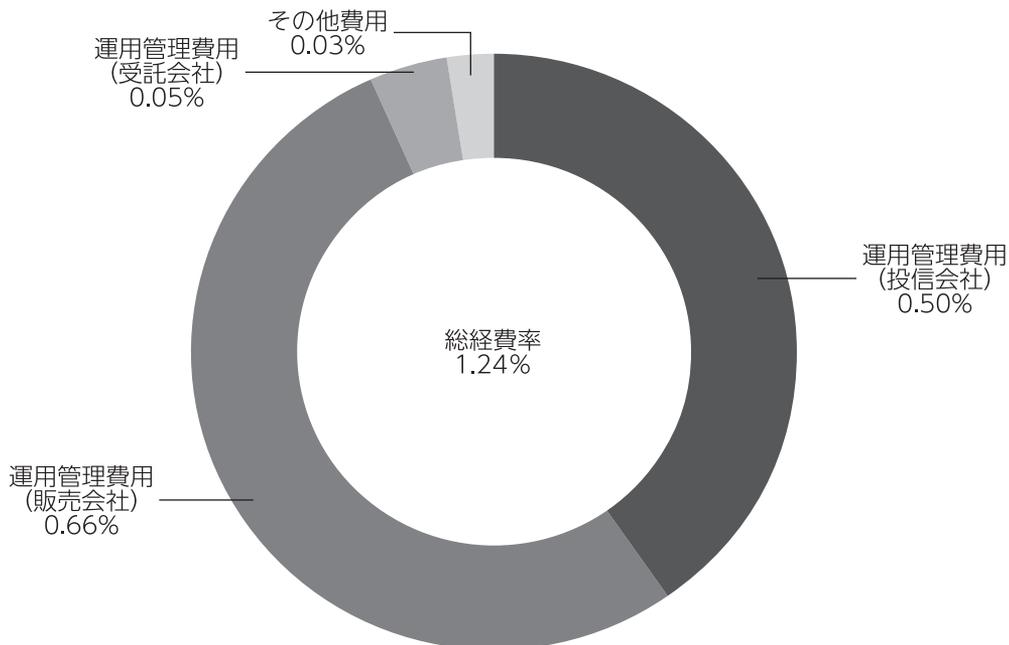
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.24%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年3月24日から2020年9月23日まで）

	第 103 期 ~ 第 108 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
オセアニア公社債マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 49,312	千円 69,000

■利害関係人との取引状況等（2020年3月24日から2020年9月23日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第17作成期末	第 18 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
オセアニア公社債マザーファンド	千□ 783,738	千□ 734,426	千円 1,054,122

■投資信託財産の構成

2020年9月23日現在

項 目	第 18 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
オセアニア公社債マザーファンド	千円 1,054,122	% 98.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	21,262	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,075,384	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のオセアニア公社債マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,049,130千円、99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年9月23日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=75.09円、1ニュージーランド・ドル=69.54円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月20日)、 (2020年5月20日)、 (2020年6月22日)、 (2020年7月20日)、 (2020年8月20日)、 (2020年9月23日)現在

項 目	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末
(A) 資 産	1,042,893,585円	1,071,545,012円	1,092,116,990円	1,109,402,315円	1,096,205,669円	1,075,384,748円
コール・ローン等	21,133,393	16,554,297	34,850,630	45,245,694	23,968,160	21,262,709
オセアニア公社債 マザーファンド(評価額)	1,021,760,192	1,054,990,715	1,057,266,360	1,064,156,621	1,072,237,509	1,054,122,039
(B) 負 債	5,200,033	4,737,348	5,251,020	4,686,988	5,821,352	4,786,326
未払収益分配金	3,690,638	3,692,877	3,661,338	3,623,956	3,565,993	3,543,829
未払解約金	555,511	-	387,702	35,346	1,122,933	-
未払信託報酬	951,008	1,041,324	1,198,359	1,024,585	1,129,017	1,238,750
その他未払費用	2,876	3,147	3,621	3,101	3,409	3,747
(C) 純資産総額(A-B)	1,037,693,552	1,066,807,664	1,086,865,970	1,104,715,327	1,090,384,317	1,070,598,422
元 本	1,845,319,230	1,846,438,541	1,830,669,075	1,811,978,001	1,782,996,989	1,771,914,589
次期繰越損益金	△807,625,678	△779,630,877	△743,803,105	△707,262,674	△692,612,672	△701,316,167
(D) 受益権総口数	1,845,319,230口	1,846,438,541口	1,830,669,075口	1,811,978,001口	1,782,996,989口	1,771,914,589口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,623円	5,778円	5,937円	6,097円	6,115円	6,042円

(注) 第102期末における元本額は1,862,035,179円、当作成期間(第103期～第108期)中における追加設定元本額は12,179,623円、同解約元本額は102,300,213円です。

■損益の状況

[自 2020年3月24日 至 2020年4月20日] [自 2020年4月21日 至 2020年5月20日] [自 2020年5月21日 至 2020年6月22日] [自 2020年6月23日 至 2020年7月20日] [自 2020年7月21日 至 2020年8月20日] [自 2020年8月21日 至 2020年9月23日]

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(A) 配 当 等 収 益	△731円	△697円	△1,873円	△946円	△1,089円	△1,494円
受 取 利 息	3	-	8	7	5	4
支 払 利 息	△734	△697	△1,881	△953	△1,094	△1,498
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	70,446,605	33,221,092	34,031,542	33,594,484	8,036,176	△8,222,251
売 買 益	70,928,353	33,230,523	34,275,639	33,890,258	8,080,271	1,799
売 買 損	△481,748	△9,431	△244,097	△295,774	△44,095	△8,224,050
(C) 信 託 報 酬 等	△953,884	△1,044,471	△1,201,980	△1,027,686	△1,132,426	△1,242,497
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	69,491,990	32,175,924	32,827,689	32,565,852	6,902,661	△9,466,242
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△517,924,254	△450,876,730	△417,562,354	△383,570,424	△347,739,218	△341,032,394
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△355,502,776	△357,237,194	△355,407,102	△352,634,146	△348,210,122	△347,273,702
(配当等相当額)	(45,955,229)	(44,975,266)	(43,829,242)	(42,936,947)	(41,420,165)	(40,293,075)
(売買損益相当額)	(△401,458,005)	(△402,212,460)	(△399,236,344)	(△395,571,093)	(△389,630,287)	(△387,566,777)
(G) 合 計 (D+E+F)	△803,935,040	△775,938,000	△740,141,767	△703,638,718	△689,046,679	△697,772,338
(H) 収 益 分 配 金	△3,690,638	△3,692,877	△3,661,338	△3,623,956	△3,565,993	△3,543,829
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△807,625,678	△779,630,877	△743,803,105	△707,262,674	△692,612,672	△701,316,167
追 加 信 託 差 損 益 金	△356,511,026	△358,006,910	△355,857,648	△353,478,664	△349,086,476	△348,652,382
(配当等相当額)	(44,948,005)	(44,206,784)	(43,379,859)	(42,093,430)	(40,545,103)	(38,915,656)
(売買損益相当額)	(△401,459,031)	(△402,213,694)	(△399,237,507)	(△395,572,094)	(△389,631,579)	(△387,568,038)
繰 越 損 益 金	△451,114,652	△421,623,967	△387,945,457	△353,784,010	△343,526,196	△352,663,785

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,682,388円	2,923,161円	3,210,792円	2,779,438円	2,689,639円	2,165,149円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	45,956,255	44,976,500	43,830,405	42,937,948	41,421,457	40,294,336
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0	0	0	0	0	0
(e) 当 期 配 分 対 象 額 (a+b+c+d)	48,638,643	47,899,661	47,041,197	45,717,386	44,111,096	42,459,485
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 配 分 対 象 額	263.58	259.42	256.96	252.31	247.40	239.62
(g) 分 配 金	3,690,638	3,692,877	3,661,338	3,623,956	3,565,993	3,543,829
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	20	20	20	20	20	20

■分配金のお知らせ

決算期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

オセアニア公社債マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日 2020年9月23日）

（計算期間 2019年9月21日～2020年9月23日）

オセアニア公社債マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2011年10月12日から無期限とします。
運用方針	オーストラリアの豪ドル建て公社債およびニュージーランドのニュージーランドドル建て公社債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。 ファンド全体の平均デュレーションは、1年～3年程度とすることを基本とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要投資対象	オーストラリアおよびニュージーランドの公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債1-3年インデックス(オーストラリア)(円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	期中騰落率	(参考指数)	騰落率				
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2016年9月20日)	13,046	△2.8	398.26	△7.0	96.9	-	2,649
6期(2017年9月20日)	15,123	15.9	467.42	17.4	98.0	-	2,568
7期(2018年9月20日)	14,295	△5.5	435.72	△6.8	95.8	-	1,651
8期(2019年9月20日)	13,631	△4.6	407.68	△6.4	97.9	-	1,261
9期(2020年9月23日)	14,353	5.3	424.75	4.2	98.4	-	1,054

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の値を用いております（小数第3位四捨五入）（以下同じ）。

(注3) FTSE世界国債1-3年インデックス（オーストラリア）（円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

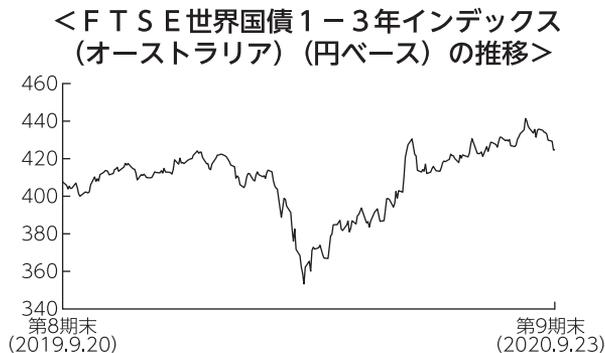
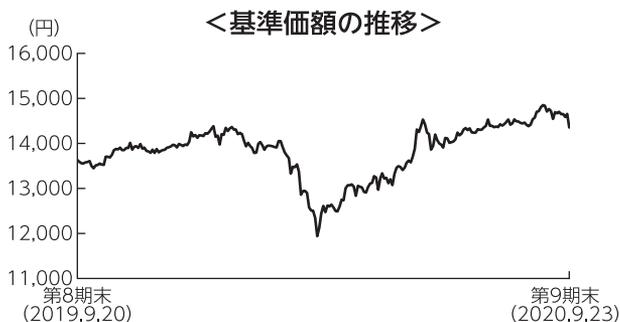
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債 1 - 3 年 インデックス (オーストラリア)(円ベース) (参考指数)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
	騰 落 率	騰 落 率				
(期 首) 2019年 9月20日	円 13,631	% -	407.68	% -	% 97.9	% -
9 月末	13,587	△0.3	407.02	△0.2	97.8	-
10月末	14,013	2.8	415.45	1.9	98.6	-
11月末	13,934	2.2	412.66	1.2	98.3	-
12月末	14,384	5.5	424.15	4.0	97.9	-
2020年 1 月末	13,899	2.0	406.23	△0.4	98.4	-
2 月末	13,673	0.3	403.86	△0.9	98.1	-
3 月末	12,640	△7.3	373.99	△8.3	98.4	-
4 月末	13,271	△2.6	391.90	△3.9	98.2	-
5 月末	13,579	△0.4	402.98	△1.2	98.5	-
6 月末	14,089	3.4	415.33	1.9	98.3	-
7 月末	14,361	5.4	421.19	3.3	98.0	-
8 月末	14,715	8.0	435.37	6.8	98.6	-
(期 末) 2020年 9月23日	14,353	5.3	424.75	4.2	98.4	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過 (2019年9月21日から2020年9月23日まで)



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は14,353円となり、前期末比で5.30%上昇しました。

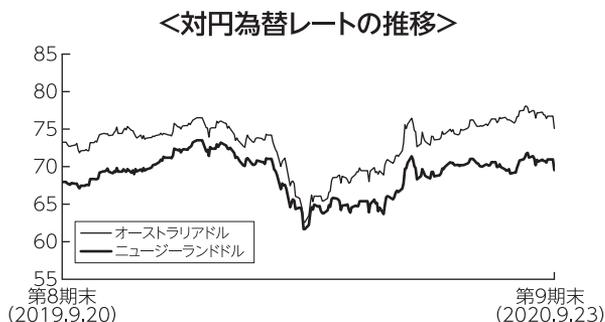
基準価額の主な変動要因

オーストラリアおよびニュージーランドの公社債に投資を行った結果、両国の中央銀行が金融緩和策を強化したことから、国債利回りが低下（債券価格が上昇）したことに加え、米中貿易協議の進展や資源価格の堅調推移などを背景に豪ドル、ニュージーランドドルがともに対円で上昇したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

●海外債券市況と為替市場

オーストラリアの3年国債利回り、ニュージーランドの国債利回り（2023年4月15日償還の国債の利回り）はともに前期末対比で低下しました。利回りは米中貿易協議の進展などを受けて上昇する場面があったものの、新型コロナウイルスの感染拡大を受けてオセアニアの中央銀行が金融緩和政策を強化したことなどから、低下となりました。



為替市場では、豪ドル、ニュージーランドドルはともに対円で上昇しました。新型コロナウイルスの感染拡大を背景に対円で一時急落した場面があったものの、主要中央銀行の金融緩和政策などを受けて金融市場のリスクセンチメントが改善したことなどから、対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

ファンド全体のデュレーションは、1年から3年程度の中で長めを維持しました。組入債券の債券種別組入比率は、国債に対して州債や国際機関債などの非国債の比率を高めとする構成を維持しました。組入債券の通貨別組入比率は、豪ドル建て資産の比率を約60%、ニュージーランドドル建て資産の比率を約40%とする構成を維持しました。債券の組入比率は高位を維持しました。為替ヘッジは行いませんでした。

今後の運用方針

オセアニアの国債利回りは、景気を下支えるため中銀が金融緩和姿勢を継続すると予想されることから、低位で推移すると考えます。このため、ファンド全体のデュレーションは1年から3年程度の中で長めとします。また債券種別組入比率は国債に対して州債などの非国債の比率を現状同様に高めとし、通貨別組入比率は豪ドル建て資産に対するニュージーランドドル建て資産の比率を現状同様に維持することを基本とします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用)	4円 (4)	0.028% (0.028)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
合計	4	0.028	
期中の平均基準価額は13,841円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2019年9月21日から2020年9月23日まで)

公社債

		買付額		売付額	
		千オーストラリア・ドル		千オーストラリア・ドル	
外国	オーストラリア	国債証券	1,303	1,410 (-)	
		地方債証券	2,097	3,165 (-)	
		特殊債証券	-	529 (-)	
	ニュージーランド	特殊債証券	千ニュージーランド・ドル -	千ニュージーランド・ドル 1,290 (-)	

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年9月21日から2020年9月23日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 7,870	千オーストラリア・ドル 8,413	千円 631,733	% 59.9	% -	% 16.2	% 24.3	% 19.4
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 5,474	千ニュージーランド・ドル 5,827	千円 405,241	38.4	-	-	17.3	21.2
合 計	-	-	千円 1,036,975	98.4	-	16.2	41.5	40.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末						
	種 類	利率	額面金額	評 価 額		償 還 年 月 日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円		
AUSTRALIAN 2.25 11/21/22	国債証券	2.2500	1,250	1,304	97,967	2022/11/21	
QUEENSLAND 5.5 06/21/21	地方債証券	5.5000	2,300	2,390	179,529	2021/06/21	
MANITOBA (PROVINCE OF) 3.6 08/17/27	地方債証券	3.6000	1,000	1,150	86,359	2027/08/17	
WESTERN AUST TREAS CORP 2.75 10/20/22	地方債証券	2.7500	2,000	2,103	157,974	2022/10/20	
EIB 6.25 06/08/21	特殊債券	6.2500	320	333	25,047	2021/06/08	
NEDER WATERSCHAPS BANK 3.15 09/02/26	特殊債券	3.1500	1,000	1,130	84,856	2026/09/02	
小 計	-	-	7,870	8,413	631,733	-	
(ニュージーランド)		%	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円		
NEW ZEALAND 5.5 04/15/23	国債証券	5.5000	900	1,028	71,498	2023/04/15	
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC 2.75 04/15/25	地方債証券	2.7500	474	526	36,588	2025/04/15	
NIB 3.0 01/19/23	特殊債券	3.0000	1,000	1,062	73,893	2023/01/19	
LANDESKREDITBANK 3.625 02/08/22	特殊債券	3.6250	2,100	2,195	152,678	2022/02/08	
IADB 3.5 05/15/21	特殊債券	3.5000	1,000	1,015	70,583	2021/05/15	
小 計	-	-	5,474	5,827	405,241	-	
合 計	-	-	-	-	1,036,975	-	

■投資信託財産の構成

2020年9月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,036,975	98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,163	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,054,138	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,049,130千円、99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年9月23日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=75.09円、1ニュージーランド・ドル=69.54円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月23日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,054,138,941円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,542,798
公 社 債(評価額)	1,036,975,071
未 収 利 息	9,621,072
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,054,138,941
元 本	734,426,280
次 期 繰 越 損 益 金	319,712,661
(D) 受 益 権 総 口 数	734,426,280口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	14,353円

(注1) 期首元本額 925,574,936円
追加設定元本額 -円
一部解約元本額 191,148,656円

(注2) 期末における元本の内訳
みずほオセアニア債券ファンド 734,426,280円
期末元本合計 734,426,280円

■損益の状況

当期 自2019年9月21日 至2020年9月23日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	41,428,957円
受 取 利 息	41,432,381
支 払 利 息	△3,424
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,399,797
売 買 益	34,505,458
売 買 損	△18,105,661
(C) そ の 他 費 用	△318,718
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	57,510,036
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	336,053,969
(F) 解 約 差 損 益 金	△73,851,344
(G) 合 計(D + E + F)	319,712,661
次 期 繰 越 損 益 金(G)	319,712,661

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。